

令和7年度 第3回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和7年6月17日（火）午後7時～9時 203会議室

出席者 二ノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、渡部委員、齋藤委員、石川委員、
信國委員、平委員、小池委員

欠席者 指田委員

事務局 秋山社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 全国社会教育研究大会/関東甲信越静社会教育研究大会 今後の予定（参考）

資料2 令和7年度社会教育団体登録数について

資料3 昭島市社会教育関係委員研修会の継続可否について（照会）

2 報 告

（1）社教連総会及び関東ブロック理事会資料について（資料1）

※事務局より資料の説明

全国大会と関東甲信越静社会教育研究大会今後の予定を抜粋し資料1としてまとめた。

今年は全国が岩手県、関東甲信越静は神奈川県横浜市で開催。

令和8年度は全国が大阪府、関東甲信越静は群馬県で開催。

（2）令和7年度社会教育団体登録数について

※事務局より資料の説明

学校の体育館・空き教室・グラウンドを利用する際に、昭島市社会教育関係団体に登録すると、使用料が免除になります。文化団体とスポーツ団体と分かれ、A団体（2年更新）、B団体（1年更新）と2種類がある。毎年ゴールデンウィーク時期に更新の手紙を送付し、5月末に更新作業を行う。参考程度に今年度の社会教育関係団体の登録数を資料として配布した。

文化団体は毎年横ばい、スポーツは、団体が増えてきているものの、人数はそこまで変わらない。サッカー、バドミントン、バスケットボールなど球技の団体が増加している。

議 長 球技の団体が増加していると伺ったが、年代は？

事務局 年齢までは把握はしていないが、高齢者の団体は引き続き継続される方が多い、
2～30代のグループは、学校の体育館を借りたくて登録される方が多いのではないのかと推測される。中高校生の団体もいる。

議 長 コロナ禍と比較していかがか？

事務局 コロナ禍と比較はしていないので、あくまで去年との比較である。

議 長 長期的にどのような傾向にあるのかわかるといいと思いました。

3 協 議

(1) 昭島市社会教育関係委員研修会の継続可否について

※事務局より資料の説明

昭島市スポーツ推進委員会より照会があり、昭島市社会教育関係委員研修会は、4団体（昭島市社会教育委員・昭島市公民館運営審議会・昭島市スポーツ推進委員・昭島市青少年委員）輪番制で担当を決めて担当となった委員が主催し開催していたが、コロナ禍に一度各委員に対して継続可否について照会を行ったはずで、その結果についても共有されていないと見受けられる、だから改めて継続について照会をさせて頂きたいと書かれています。

この照会結果によって継続希望団体が複数あった場合は、継続希望団体の委員が中心となって研修内容等を協議して実施していただくようよろしくお願いしますと書かれています。

また、研修会後に開催していた親睦会について、繰越金があるようだが、そちらについても各団体に均等割りで返金を実施したいので併せて御協力くださいと記されています。

これが、スポーツ振興課長宛てに出されており、スポーツ振興課長から、3委員会に所属している課長宛てに出されたところです。こちらが資料3になります。親睦会で使われていたお金も、本来こういったものは繰り越さない形が望ましいとも書かれています。今後についても準公金として市側で管理しない、各委員会側で管理すべきではないかとも触れられております。

これらについて御教示いただきたい。

事務局 昨年度は、社会教育委員と公民館運営審議会と2団体で社会教育関係委員研修会を開催した。公民館が工事の関係で使えなくなる話題をしたと聞いている。毎年その年テーマを決めて話をする場を設定することになると思うが、委員の皆様で引き続き継続してもいい、又は社会教育委員会としても継続しない、という回答も、どちらでも社会教育課長に報告しますが御意見をきかせていただければ。

議 長 （照会文書からは）スポーツ推進委員会長は継続したくない意思が見受けられます。

事務局 そんな雰囲気は伝わってきます。

議 長 照会が前にあったと書いてあるが私はあまり覚えていない。

副議長 私も記憶にない。辞めたいとかという投げかけの書類も一切なかったと思う。

ちょうどコロナ禍で人が集まらないから、話題としてはそんな声が出ていますよ、という話は聞いていたが、正式に打診の書類は今まで出ていないと記憶している。

委 員 私はコロナ禍で委員になったので、コロナでキャンセルが続いていたと記憶している。最終的に幹事が社会教育委員に残っていたので前回開催した。前回の時に参加する、しないと伺ったら2団体より参加しないと回答をもらったのであり、コロナ禍の中で「やらない」と決めたわけではない。

議 長 前回の「照会」が何のことかわからないが、今の段階で皆さんはどうお考えか？

事務局 引き続き継続していきたいなと思っていらっしゃるのが我々と公民館運営審議会なのではないかと

副議長 公民館運営審議会はやりたいと申しているのか？

事務局 まだ正式には伺ってはいないが、割と前向きに、参加しそうな印象はある。

副議長 長野県、山梨県などでは「社会教育＝公民館の活動」という事例発表や資料が多いイメー

ジがある。公民館運営審議会も社会教育に密接な関係の部分があるので、(社会教育委員と)一緒にやっていきたい意識はあるのではないかと推測できる。自分としては、公民館運営審議会さんが「やってもいいよ」という雰囲気があれば私としてはやっていったらいいのではないかと思います。

委員 ただ、ここに書いてある「やりたい人たちが幹事としてやる」というのはちょっと違うと思う。それだったら、「やらないけど、公民館運営審議会さんとは、違う形でやりたい」と意見をだしてはどうか？

議長 公民館運営審議会は、社会教育にとっては重要な施設であるし、双方の交流の場も年に一度はあったほうがいいというのは、前回の関係委員研修での感想だった。そこはやりたい。けれども、スポーツ推進委員、青少年委員の2団体は無理にそこに参加していくことを私たちは希望しているわけではないので、もしその2団体が辞めたいというのであれば、この(関係委員研修会という)枠組みではない形で、公民館運営審議会と社会教育委員会議で交流をする、ということはどうだろうか。

事務局 そうですね、無理にお願いすることでもない。できるところが、やりたいところがやっていけばいいのかなという気持ちも個人的にはある

副議長 前回2団体が不参加だったのも、研修会やりますよ、と御案内だしても、開催間際になって「欠席」と表明された。私たちは半年前以上から企画をし、開催する御案内通知も出してアピールしていたにもかかわらず、間際になって「そんな会議があるのか？」という感じで、欠席する雰囲気だったと記憶しているが、だったら、もう無理に出席してもらう必要はないと思う。

事務局 我々として継続意思はあるとし、他団体で継続意思がある団体と協議しながら進めていくという回答でいいのでは？仮に我々だけ希望して、他団体が希望していなかったら、開催できないので、アンケート回答集計結果によるかと。

副議長 書類だけで「参加する」「参加しない」を決めるのはいかがかなと思う。無理があると思う。4団体が集まって話をしたほうが早いのではないかな。

議長 ここまでやる気が全く感じられないので集まるのも困難だろう。むしろ公民館運営審議会にはぜひ、交流の場を持たせていただきたいという意思をお伝えしてもいいのではないかなと思う。

委員 前回の関係者委員研修会も全委員がそんな雰囲気の研修会になったと思う。別にこの枠組みに当てはめなくてもいいのではないかなと思う。

議長 既存の研修会を継続したいわけではなく、公民館運営審議会と年に一度懇親会をしたい。

事務局 「続けたくない」なのか「こだわらない」なのか「一度解散して新しく」なのか。

議長 青少年委員の会次第でもある。前回来なかったし。半年前からお誘いして欠席したのは、どんな経緯があるのか・・・人手不足みたいなものなのか、忙しいのか、連絡がうまくいかなかったのか、わからないが。

副議長 職場(事務局)としては連絡を受けたが、各委員に周知徹底がされてなかったのではないかなという印象を受けた。

議長 そんな可能性もある。そうすると、本人たちはもしかしたらやりたかったかもしれない。

副議長 そこは見えないけれども。特にこの書類を見る限り、青少年委員の団体がどんなお考えな

のかは見えない。

委員 「ほかの団体が参加したいのであれば私たちも参加します」みたいなのか、面と向かって喋っている訳ではないので反応がわからない。(前回の研修会では)年に2回くらいやりたいね、みたいな雰囲気もあった。関係者委員研修会が残るのであればこちらはこちらでやって、別に公運審と別に交流の場をもつとかどうだろう。

議長 合同会議をするとか？

委員 ただの交流会というよりも、社会教育の部分でもう少し突っ込んだ話をしたいだろう。(そうすると、関係者委員研修会の)趣旨とは違ってくるだろう。

事務局 「交流親睦」がメインではなく、もう少し社会教育に突っ込んだ話題で話をしたい、ということか？

委員 頑張っていることとか、知りたいこととか、どんなふうにされているとか、社会教育委員としても、どういう風に思っているのか、とか。前回ざつくばらんに話をした雰囲気があったので。「会議」としなきゃならないのかもわからないが、何らかの形でコミュニケーション取れるようにしたい。特に10月で公民館が改修工事で閉まってしまうので。

議長 何らかの形で継続を希望する団体が集まって、集まるのはいいかも。

事務局 そうしたら、「継続を希望する」と回答しましょうか

議長 設問によるのでは？回答フォームはどんな設問になっているのか？

事務局 質問があり、それに○×で回答。備考欄はない

委員 昭島市スポーツ推進委員のメンバー構成はどうなっているのか？任期とか。その人たちの本当の気持ちはどうなのか・・・

委員 同じ人がずっとやっているのだろうか？

委員 各団体の委員数は、だいたい10名くらいからそれ以上で構成されていた。個人的に知っている人はずっと継続して委員を務めている人もいる。

議長 小学校地区で1名ずついらっしゃるようだ。

事務局 青少年委員も同じくらい、各小学校地区に1名いらっしゃると思う。若い人もいるが、長い人は長く委員をされている。

議長 敢えてフォーム回答せず、我々としては「続けたい」という団体があれば、協議をして、今後のやり方を考えたい、でどうでしょうか。

委員 異議なし。そのほうが自然だと思う。ただYES、NOで答えるものではない。

議長 お金はどこで預かっているの？

事務局 現在スポーツ振興課で預かっていると思う。市として準公金にならないものを持っているのもどうなのか、と疑問を持ってしまったみたいです。

副議長 当時、親睦会は会費制で1000円、2000円参加費を支払っていました。

議長 団体で均等割りなのですね。

事務局 誰がいくら支払ったかわからなくなったのでしょうか。それで均等割りを提案したのでは。

副議長 委員の数が少ない私たちは儲けてしまうのだが・・・ただ、だいたい団体委員は定員10名位だと思う。

委員 お金の部分はそのままでもいいと思う

事務局 提案していただいた額を返金してもらうのではあればしていただいて大丈夫か？残金は

おまかせでもいいと思うがいかがだろうか。

委員 それでいいと思う。

委員 最後の設問（事務局がお金を持たない話の回答）はどう答えるか？継続してもしなくても、お金は一度もとに戻すかたちだろうか？

事務局 一度お金は戻して、その後の会を運営していく中でお金を集めた場合、どうするのかを聞かれています。その場合、繰越を作らず、その場で清算する形でできたらと思う。質問への回答はその旨をメールでお伝えする形で記載して回答いたします。

議長 私たちの意向としてよろしくお伝えください。

（２）あきしま会議について

事務局 資料のチラシは前回お配りしたものと同じで、何も加筆修正はしていません。ここから決めて行ければと思います。さっそく委員よりあきしま会議へのお誘いをかけていただきまして、ありがとうございます。

副議長 新しいチラシはいつ頃できる予定か？会議にお誘いしたい人は書道をされている方です。展示会を開催しているが、場所が見つからなくて困っているそうなので、市内で借りられる場所を知りたいがあるので、エンシスでの事例などを聞いて知見を広げると同時に、行政に対しては展示会場などの場所を教えてもらうなどしたら見つけやすいと思ってお誘いしようと思っている。本人はしゃべるのはあまり得意ではなさそう。

事務局 チラシはこれから作成予定。去年のチラシでよろしければ今日お持ち帰り、お渡ししてください。

委員 次回は、記念すべき 10 回目ですね。

委員 開催日時は 9 月 28 日（日曜日）です。

事務局 時間は未定です。ホールは日中一日押さえています。

議長 9 時から 16 時でいいのではないか。

事務局 了解しました。

議長 意外と準備日がないので、お声がけを始めないと。チラシを早急に作っていただくこと、あと今回何か違ったことをやりたいのであれば、おっしゃっていただきたいのですが。

事務局 講師の先生にお声かけしましたが、参加は難しいと返事いただきました。

議長 外部講師は来ていただかずに実施でいいと思う。学校への周知、何らかの関わりはとれるのでしょうか？アイデアがあれば。今までは小学校の校長先生からは、昭島についてのいろんな考えを子どもたちに表現してもらいアンケートを学校で取ってもらい、それをあきしま会議で発表することがあった。中学校では、生徒会に参加してもらいました。

委員 中学校の生徒会が興味を示せば、参加するかもしれない。生徒の立場からどんな昭島にしたいか、新鮮な意見を出すとかでしょうか。

議長 これまでも中学校の生徒会が自分たちの意見を発表した例もある。テーブルに入って話を聞くだけの年もあった。その中で大人とつながって、課外活動を手伝うこともあったり、中学生同士でグループを作り、大人にサポートしてもらいながら活動をするなどもあった。チラシだけ見ても、なかなか内容は伝わらない。

事務局 去年は「初心に戻る」がテーマだったが、今回は何か大きなテーマは？

副議長 前回の会議では「前回と同じ感じで」と話が出ていたと記憶している。
チラシ裏面の「あきしま会議の詳細はこちら」は何か動画が入っているのか？

事務局 昭島市公式ホームページ「あきしま会議」のサイトが出てくるようになっている。特に動画は撮影していない。写真などでの様子を共有している。

議長 中学生に関心を持ってもらうにはどのように誘ったらいいのか

委員 「行きなさい」は命令になってしまうので、「何でですか？」「何をするのですか？」と聞かれてしまう。そういうところでうまく落とせるのかな。

副議長 拝島中学校の生徒がいらっしゃったときはどんな感じか？

委員 参加した生徒がいたのは、なんとなく聞いていた。生徒会長をしていたしっかりした女の子がいて、ほかの学校の子と一緒に参加していたと話を聞いた気がする。その先はわからない。

議長 強制的なのかは（主催者側の）私たちにはわからない。

委員 本当は、参加したことがある若い人にどうだったのか、書いてもらった説明のほうが、大人が説明しても、その魅力は伝わらない。今まで参加したことがある若い人たちがどう思って、どう良かったのかを言ってもらった方が、中学生には響くと思う。校長先生や大人が「こんなに楽しいんだよ」と言っても響かないと思う。

議長 それを、どんなふうに、どのようにするか、課題だと思う。経験談を書いてもらって伝えると校長先生に刺さりやすいのか、

委員 先生方も参加したことがないから（お誘いする説明も）難しい。

議長 小学校は関われる可能性、なにかありますか？本当に稀有な学生が参加したことはありますが・・・

委員 なかなかないですね。

議長 本当に稀有な小学生を見つけてお誘いする形になりますね。アンテナ張っていただいて、もし関心のある児童生徒が居たら御紹介いただいたり、お誘いいただければと思います。ほかの皆様でほかにやりたいこと、御意見ありますか？前回と同じやり方でやっていきましようか。私は、あきしま会議は積み重ねが大事だと思っていて、特別に何かしなくてもいいと思っています。コロナ禍と社会教育主事が不在の時期があり、空いたので、10 回といっても、今、復活の時期の活動の段階であると感じています。いいでしょうか。

事務局 了解しました。

議長 あと、前回チラシをもっと改善したほうがいいという意見がありましたが、いかがですか？私が思ったのは、「こういう参加の仕方があります」報告者を募集していること、話を聞くだけの人を募集していることがもう少しわかりやすいといいなと思う。

事務局 そこは分けて明記してみます。広報あきしま 8 月 1 日・15 日合併号の締め切りが近いので、去年のものも参考にしながら、また御相談しながら進めていきたい。

議長 新しいチラシが完成したら、定例会を待たずにメールでお知らせください。

事務局 承知しました。

議長 申し込みフォームも新規で？

事務局 はい。

議長 報告者に渡す案内みたいなものは？

事務局 「私の活動報告」のベースはあります。今日は用意していませんが、質問内容を変えるようでしたら見直してみます。

議長 報告者に渡す資料は、次の会議で間に合いますか？

事務局 はい。先にチラシと申込フォーム、広報あきしまを行います。また追って皆様に御連絡したいと思います。

議長 報告者の資料は、22日の会議の時に準備できますか？

事務局 はい。

議長 他に気になることは？

事務局 参加者というのは、広報で周知して、と、皆様方からお声かけしていただいて、の2種類の方法で集めているということよろしいですか？

議長 広報を見て参加する人もいますが、主に口コミが多いです。社会教育委員と社会教育課の皆さんと、社会教育課の窓口に来ていただいた方に声をかけてもらうなど、声かけをしていますし、参加した人が声をかけてまた別の方をお誘いすることもあります。

委員 過去の参加者にはメールでお誘いをしていますか？

事務局 はい、すでにメールさせていただいております。

事務局 ある程度目標人数の設定とかはありますか？前回40名、14団体を発表者でした。A～Gテーブルで7テーブル、各テーブル発表者2名でした。

副議長 それがマックスの数として集客している

議長 8テーブルまではいけますよね。（発表者が）16人までいけますね。

事務局 テーブル1つで、発表者が2名、聞いている人が3人。去年は1テーブル6人位だった。

議長 聞く人には社会教育委員（ファシリテーター）も含めますか？

事務局 （お誘いする人は）基本的にはどんな方でも大丈夫ですよ？

議長 報告者は、報告する活動を持っている方になりますが、参加する方はどなたでも大丈夫です。

事務局 中学校のALTの先生も、いろんな国から日本へいらっしゃっているの、あきしま会議にも参加してもらってもいいのではないかな？と思いました。お世話になった日本在住が長いALTの先生にもしお時間合えばお誘いしようかなと思う。

委員 もう少し国際色豊かに、これだけ外国人が昭島に住んでいて、外国人の参加が見えないのが残念だなと、社会教育委員になってからずっと感じているので、きっかけとして、一人でも参加してもらえるといいなと思う。

副議長 過去の参加者で、地域で困っていたことを発表くださった人がいた。

議長 あれは、会社の中の外国人グループの方が発表して下さったと思う。

委員 少しでもしていかないと全然改善していかないと思う。社会教育に限らず、いろんなところでも。普通に街にいる割には、見受けられないので。エンシスは頑張って国際的にやっていきたいと私にも御相談にいらっしゃったときがあった。別々ではなく、本当に混じった感じで、本来はできるのが普通。

副議長 実際、昭島市でも外国人の在住がどんどん増えているでしょう？

事務局 細かい数字までは確認したことはないですが、肌感覚でもそう感じます、

議 長 日本語がわからないと通訳を付けなければならない。しゃべれる人だったら不安がないけれども。

委 員 性格的に気にしない人だったらいいけれども。

事務局 機会を見て、ALT の先生にお声かけしてみます。

議 長 各自声をかけていきましょう。よろしくお願いします。

議 長 本日の会議は以上で終了としたい。

次回 7 月 22 日（火）午後 7 時より 301 会議室+Web 会議